

みの〜れとMyuのおかげで充実ライフ!



演劇ファミリー Myu

やまぐちちえこ
山口千枝子さん

「一緒に演技する子どもたちの成長を見られるのも嬉しい」と、にこやかに語る山口さん

みの〜れと共に生活するスタイル

Minole Life
のすすめ

No.101

小春日和の穏やかな日差しを浴びて、たまにはのんびり日向ぼっこもいいですね。今年も終わりに近づいて、クリスマスツリーを目にするようになりまして。みの〜れでは、演劇ファミリーMyuによるオリジナルクリスマスミュージカル「聖夜の贈りもの」が観られますよ!今回は、みの〜れ住民劇団演劇ファミリーMyuのメンバーで小美玉市西郷地区にお住いの山口千枝子さん取材します。

Myuと出逢つて生活に張りが

山口さんは、「畑がある暮らしがしたい」という夢を叶えるために結婚を機に西郷地区に引っ越してきました。

「みの〜れが出来たことは知っていました。ほとんど来たことがありませんでした。ある時ふらりとみの〜れに立ち寄ったときに、掲示してあった演劇ワークショップのチラシが目にとまり、申し込んでみました。参加していたMyuの方からワークショップ終了後『Myuに入って演劇を続けてみませんか?』と声をかけてもらい入団して6年になります」とみの〜れとの出会いを話してくれました。

「私は、もともと朗読などに興味があり、茨城県の図書館などで講習会に参加することはありましたが、演劇を本格的にやるのは初めてでした」と話す山口さんにMyuについて聞いてみる

と、「幅広い年齢層の中で、一つの作品を作り上げていくのって素敵ですよ!泣いたり、笑ったり、いろいろな経験をしたり、子ども達の成長は本当に早くて見ているのがすごく楽しいです。『聖夜の贈りもの』はリメイク作品ですが、前作には関わっていませんでしたので、今回、新鮮な気持ちで取り組んでいます。歌あり、ダンスあり、セリフありのミュージカルなので、家で何度も台本を読み込んでから稽古に臨むのですが、なかなか演技は奥が深くて難しいし、ダンスは子どもたちからたくさん教えてもらっています。若い子の何倍も練習しないと追いつけないんです(笑)」と山口さん。

また、山口さんの趣味は家庭菜園。「今年は芽キャベツで結球しないプチベールも作ってみました。小松菜やルッコラ、夏にはゴーヤ等もスムージーやジュースにして飲んでいきます。プチベールの葉は大きくなるので、茹でたり飲ん

だり:寒くなったらスープですね」と楽しそうに話してくれました。

『聖夜の贈りもの』ではバザーチームのキャストリーダーを務める山口さん。「友達にもお芝居が好きながいて、毎回公演を観に来てもらっています。私の元気な姿を見て、少しでも元気を分けることができればと思います」と話す山口さんは生き生きしていました。

山口さんにとってみの〜れはどんなところか聞いてみました。「あったかい場所で、仲間と逢える場所で、ホッとする場所!『心の力フェス』:そんな感じですね。あの日、みの〜れに来てチラシを見なかつたら、こんな充実した生活はなかつたと思います」とホッと笑顔を答えてくれました。

12月13日(日)の「聖夜の贈りもの」は、ポカポカと心温まるミュージカルです。家族揃って楽しみたいですね。

(藤田 佐知子)